SYGN HOUSE 2026.05

ヘルメット取付資料

B+COM 7X EVO | 7X

＜取付方法は 7X EVO / 7X 共通です。本資料の写真は全て 7X EVO を使用しています。＞

SHOEI　EX-ZERO

取付前の準備

1.　取付準備

SHOEI ヘルメット「EX-ZERO」の B+COM 取付方法を
ご紹介します。

2.　B+COM の準備

B+COM1 キット分を用意します。

3.　パッド取外し

ヘルメットの左側チークパッドを取外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取扱説明書をご参照ください。
※内装は Glamster のものですが同様です。

スピーカーの取付

※画像は Glamster のものですが同様の方法で進めてください。

4.　面ファスナーの貼付け

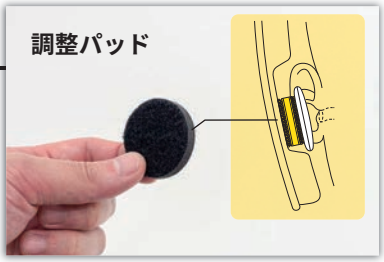
ヘルメット内の左右にあるイヤースペースへ、
「スピーカー固定用面ファスナー」をそれぞれ貼付けます。

※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。

5.　調整パッドの活用

耳とスピーカーの隙間を調整することで、本来の音量、音質が
得られます。

※調整パッドをご使用してください。
　耳が押されて痛い場合は外してください。



6.　右側スピーカー取付け

スピーカーを取付けます。イヤースペースにそのまま合わせるのではなく、**できる限りヘルメット前方、チンストラップの根元側へ寄せる**のがコツです。

7.　スピーカー配線 1

ヘルメット後方右側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

8.　スピーカー配線 2

ヘルメット後方左側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

9.　左側スピーカー取付け

スピーカーの左耳側を取付けます。

ワイヤーマイクの取付け

※画像は Z-8 のものですが同様の方法で進めてください。

10. マイクスポンジ取付け

ヘルメットのチンガードの裏側、風の影響を受けやすいエアインテークを避けた上よりの位置にワイヤーマイクスポンジを貼付けます。

※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。

11. ワイヤーマイク取付け

チークパッド内側のスナップを避けて配線しながら、ワイヤーマイクを取付けます。

※穴の空いている方が、集音する方向です。口元に向けてご使用ください。

マグネットクレードルの組立て

EX1. マグネットクレードルの用意

マグネットクレードル本体、保護ラバー、
ワイヤークリップを用意します。
組立にはドライバー No.1 が必要になります。

EX2. ワイヤークリップホルダー取外し 1

ドライバーを使用して、ワイヤークリップホルダーを
固定しているネジを 1 箇所外します。

EX3. ワイヤークリップホルダー取外し 2

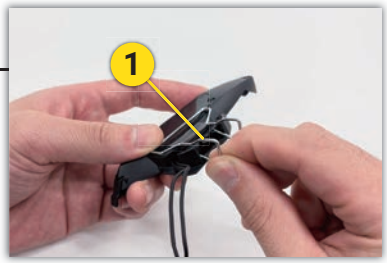
ワイヤークリップホルダーを取外します。

EX4. 保護ラバー貼付け

貼付部の角に合わせながら、保護ラバーの大小をそれぞれ
貼付けます。
※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。

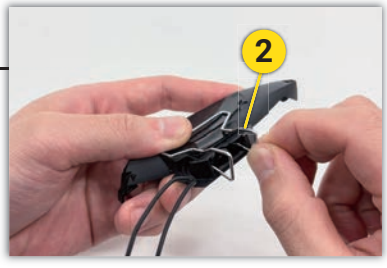
EX5. ワイヤークリップ差込み 1

ワイヤークリップの①側をヘルメット後方側の穴に
差込みます。



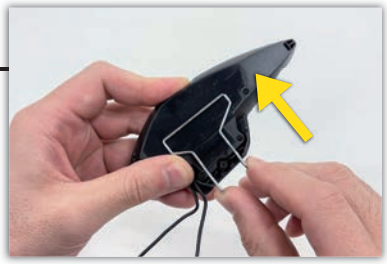
EX6. ワイヤークリップ差込み 2

ワイヤークリップの②側をヘルメット前方側の穴に
差込みます。



EX7. ワイヤークリップ差込み 3

①と②を同時に押込みます。



EX8. ワイヤークリップホルダー固定

ワイヤークリップホルダーを取付け、ネジを締めて固定します。

EX9. 完成

ワイヤークリップホルダーが浮いていたり、
ガタつきがないか確認してください。

マグネットクレードルの取付け

12. マグネットクレードル取付け 1

帽体の左側面に、ベースプレートを斜めに差込みます。

13. マグネットクレードル取付け 2

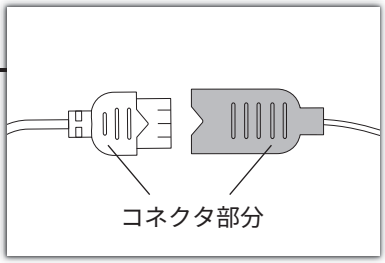
差込んだベースプレートを回転させ、ヘルメットのフチに
当たるまで奥に押し込みます。

配線方法

14. スピーカー、マイクコネクタの接続

コネクタの端子の凹凸の向きに注意して、
それぞれのクネクタを接続します。

※コネクタを接続する際はケーブルを引っ張らず、コネクタ部分を
持って抜き差しを行ってください。



15. チークパッド取付け 2

ケーブルをホックで挟み込んだり、折れたりしないよう注意し、
ホックをとめます。

本体の取付け

16. 本体ユニットの取付け

本体を取付て完成です。

※取付け後は本体とクレードルの間に隙間やがたつきがないことを
確認して下さい。